

科目名 (科目番号)	発達心理学 (083761)	教員名 山本哲也	学科等	共通	選択	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー		第一キャンパス		
授業概要	発達心理学では、人が母胎に生を受けた時から死に至るまでの心身の質的・量的な変容を、プラスとマイナス両方向の変容を含めて、一生涯発達し続けると捉える。本講義では、こうした観点から、ライフサイクルを大きく8つの発達段階に分け、各発達段階における特徴について、各段階における発達課題を中心に講義を行う。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標				
	1	発達心理学とは	到達目標:人の発達が生涯にわたっていること、発達心理学における発達のとらえ方等について理解する。 学習内容:生涯発達心理学とは何か、発達段階、発達に影響を与える要因について学習する。				
	2	胎児期	到達目標:胎児期における①受胎から誕生までの発達、②胎児の発達に与える環境の影響等について理解する。 学習内容:胎児期における発達、胎児の発達に与える環境の影響等について学習する。				
	3	トピックス:胎教	到達目標:胎教について理解し、発達心理学的観点から見た胎児期にできる親の役割について理解する。 学習内容:胎教の内容と効果について学習する。				
	4	乳児期(1)	到達目標:乳児期における乳児の諸能力(身体発達、原始反射等)について理解する。 学習内容:乳児期における乳児の諸能力(身体機能、知的機能、原始反射等)について学習する。				
	5	乳児期(2)	到達目標:乳児期に求められる養育者から乳児への心理的・情緒的な絆の重要性について理解する。 学習内容:乳児期の発達課題である愛着の形成とその阻害要因等について学習する。				
	6	幼児期(1)	到達目標:幼児期の言語発達、思考の発達について理解する。 学習内容:幼児期における①言葉(サインの獲得、言葉の発達過程)、②思考、③遊びの発達について学習する。				
	7	幼児期(2)	到達目標:幼児期における諸機能の変化と、養育者との関係性の変化から、自律性・自主性について理解する。 学習内容:幼児期の発達課題である自律性・自主性について学習する。				
	8	児童期(1)	到達目標:児童期における知的能力の発達(計算力、読み書き他)について理解する。 学習内容:児童期における知的能力の発達(計算力、読み書き他)等について学習する。				
	9	児童期(2)	到達目標:児童期における諸機能の変化や環境の変化から、生産性(勤働性)について理解する。 学習内容:児童期の発達課題である生産性(勤働性)の獲得について学習する。				
	10	青年期(1)	到達目標:青年期における性的発達(第一次性徴、第二次性徴、男らしさ・女らしさ他)について理解する。 学習内容:青年期における性的発達(第一次性徴、第二次性徴、男らしさ・女らしさ他)について学習する。				
	11	青年期(2)	到達目標:青年期において同一性(アイデンティティ)がどのように確立されるのかを理解する。 学習内容:青年期の発達課題である同一性(アイデンティティ)について学習する。				
	12	成人期(1)	到達目標:成人初期における発達課題(親密性)について、人間関係の意味の変化から理解する。 学習内容:成人初期における発達課題(親密性)について学習する。				
	13	成人期(2)	到達目標:成人中期における発達課題(生殖性)について、家庭や社会における役割との関係から理解する。 学習内容:成人中期における発達課題(生殖性)について学習する。				
	14	成人期(3)	到達目標:成人後期(老年期)における発達課題(統合性)について諸機能の加齢変化との関係から理解する。 学習内容:成人後期(老年期)における諸機能の加齢変化と、発達課題である統合性について学習する。				
	15	トピックス:死	到達目標:死に関する心理学的知見を理解することで、死といかに向き合うかを自分なりに考えることができる。 学習内容:誰もが必ず経験する死について、当事者、家族の心理等について学習する。				
成績評価の方法・基準	課題レポート(100%)の結果により総合的に評価する。						
教科書	特に指定しない。						
参考図書	こころの旅-発達心理学入門 よくわかる発達心理学	山岸明子著 無藤隆・岡本祐子・大坪治彦編	新曜社 ミネルヴァ書房				
教員からのメッセージ	課題レポートでは、これまでの自分自身の人生を振り返り、発達心理学的な観点から分析をする課題を課す予定です。作成にあたっては、写真、卒業アルバム、文集等の資料を用意してもらいます。提出された課題レポートは、コメントを付して返却します。なお、必要に応じて授業の内容を変更することがあります。						